



全国通信三田会報

第105号 2017年(平成29年)7月10日発行

発行 全国通信三田会 会報は正会員の情報紙です。
 発行人 山岡 恒夫 *年会費 2千円
 TEL 029-875-0533 *郵便振替番号
 00120-2-18806
 事務所 〒300-1282 茨城県牛久市 複数年度お支払いの意向を
 井ノ岡町2117 山岡恒夫 お持ちの方も会計処理できる
 ようになりました。
 編集人 幸治 典子 *会への連絡は8面の連絡先へ

第一〇五号

2016年度卒業祝賀会 新たな出発 237名♪

寒さを感じながらも心は熱い3月23日、慶應義塾大学二〇一六年度卒業式が吉記念館で行われ、通信教育課程から237名(文133名・法57名・経47名)の新塾員が誕生した。大学表彰規定により、通信教育課程からは横山美鈴君(文)が表彰状を授与された。卒業式に引き続き、会場を日吉第六校舎グリーンズテラス食堂に移して「卒業祝賀会」が三時より開催された。卒業生だけでなく、先生や職員の方々、三田会塾員も集い総人数約一四〇名で行われた。厳かさと同様に、和やかなり混じる雰囲気の中、久保絵理菜君(放送研究サークル・法)の司会による開会の辞の後、慶應義塾大学応援指導部和健君のリードで「塾歌」を斉唱し、会は進められた。久保君と和健君は昨年の卒業祝賀会も同様のコンビであった。最初に、長谷山彰常任理事(3月23日祝賀会当時・5月28日より塾長就任)より「高いハードルを乗り越えてのご卒業、大変嬉しく思う。幅広い年代の方々がスクーリング等で苦楽を共にした。福澤先生も『人と人との交わり・付き合い、これ1つの学問である』と言っている。たくさんのお祝いも刻まれたことでしょうか！本日は誠にありがとうございます。」とお祝辞を頂いた。



長谷山彰 常任理事

次に、通信教育部長である池田幸弘教授より「様々な多様なバックグラウンドをお持ちの皆さん。卒業は一つの区切りではありませんが、世にも勉強も違う中での体験をもとに、今後も勉学を続けてほしい。おめでとうございます。」とお祝辞を頂いた。そして、文学部長である松浦良充教授の

「会場インタビュー」も行われ、卒業生から「時間、



松浦良充 文学部長

「卒論指導の通信の生徒を受け持っています。今年こそはと思いがちですが、通信の卒業が本場に大変な事であると感じています。その難関を乗り越えた皆様に、心から祝福を申し上げます。新たな学びのスタートを切ってください。乾杯！」のご発声で乾杯し、歓談に入った。



池田幸弘 通信教育部長

「卒論指導の通信の生徒を受け持っています。今年こそはと思いがちですが、通信の卒業が本場に大変な事であると感じています。その難関を乗り越えた皆様に、心から祝福を申し上げます。新たな学びのスタートを切ってください。乾杯！」のご発声で乾杯し、歓談に入った。

「会場インタビュー」も行われ、卒業生から「時間、

応援指導部のグッズ販売



目録贈呈となり、卒業副委員長の高橋君から池田通信教育学部長へ目録を手渡された。最後に応援指導部のステージを飾り、「慶應讃歌」「若き血」を斉唱し、名残惜しさを残しつつ閉会となった。星野 寿美・記

平成28年度会計報告 会計 大川成一

(1) 収支計算書 (自平成28年4月1日 至 平成29年3月31日) (単位:円)

科目	予算額	決算額	増減額
1-1: 収入の部			
会費収入	500名 1,362,000	499名 1,524,200	162,200
受取利息	1,000	259	-741
行事収入	500,000	397,570	-102,430
1万5千達成事業振替	0	135,820	135,820
寄付金	50,000	7名 21,000	-29,000
前受より会費収入振替	46名 87,000	46名 87,000	0
当期収入合計(a)	2,000,000	2,165,849	165,849
前期繰越収支差額(b)	4,939,778	4,939,778	0
収支合計(c)	6,939,778	7,105,627	165,849

(注) 期首前受金 ¥152,000、当期の会費収入へ振替 ¥87,000、当期発生前受金 ¥81,000

1-2: 支出の部 (単位:円)

科目	予算額	決算額	増減額
会議費	800,000	591,874	-208,126
渉外費	100,000	33,234	-66,766
ユニコン賞支出	10,000	3,909	-6,091
事務費	70,000	73,388	3,388
通信費	40,000	25,095	-14,905
印刷費	850,000	713,429	-136,571
編集費	60,000	60,000	0
地域三田会援助金	30,000	10,000	-20,000
データベース運用費	240,000	70,000	-170,000
情報機器購入システム費	500,000	508,719	8,719
渉外活動費	10,000	31,240	21,240
会報送付代	220,000	288,468	68,468
予備費	70,000	0	-70,000
当期支出合計(d)	3,000,000	2,455,538	-544,462
当年度収支差額(a)-(d)	-1,000,000	-289,689	710,311
次期繰越収支差額(c)-(d)	3,939,778	4,650,089	710,311

単年度収支: ¥2,165,849 - ¥2,455,538 = ▲289,689

(2) 貸借対照表 平成29年3月31日現在 (単位:円)

科目	科目内訳	前年度決算額	当年度決算額
I 資産の部			
1. 流動資産	現金預金	5,091,778	4,796,089
2. 固定資産		0	0
資産合計		5,091,778	4,796,089
II 負債の部			
1. 流動負債	前受金	152,000	146,000
負債合計		152,000	146,000
III 正味財産の部			
正味財産		4,939,778	4,650,089
(当年度正味財産増減額)		▲534,516	▲289,689
負債及び正味財産合計		5,091,778	4,796,089

全国通信三田会報 106号発行に際して、本年1月17日にご逝去された加納時男名誉会長のご遺徳を偲び、追悼文を募集いたします。

ついては、原稿字数500字以内で、短文でも可いたします。
 ◎なるべく多くの方の投稿を希望しております。
 写真添付の場合も下記メールアドレスへ(なるべくデータでお送りください。) 原稿投稿期間 10月15日~12月15日までに。
 ◎原稿送り先: 〒178-0061 練馬区大泉学園町1-11-24 幸治典子方 Eメール: kouchan@finesis.net
 ◎問い合わせ先: Tel & Fax: 03-3924-1626

《15000人達成記念祝賀会》会計報告

科目	予算額	決算額	増減額
1-1 1万5千人祝賀会 収入の部 (単位:円)			
会費収入	1,200,000	218名 1,613,600	413,600
記念行事寄付金		40,000	40,000
収支合計(c)	1,200,000	1,653,600	453,600

科目	予算額	決算額	増減額
2-1 1万5千人祝賀会 寄付収入の部 (単位:円)			
慶應義塾寄付収入		151名 800,000	800,000
その他の寄付金		0	0
収支合計(c)	0	800,000	800,000

科目	予算額	決算額	増減額
1-2 1万5千人祝賀会 支出の部 (単位:円)			
会食費	645,000	892,000	247,000
記念品	52,650	52,650	0
講師謝礼	20,000	20,000	0
ホール使用料金	108,000	0	-108,000
応援指導部礼金	40,000	40,000	0
会議費	150,000	290,483	140,483
写真撮影関連費	20,000	40,765	20,765
事務費	144,350	154,882	10,532
生花費	20,000	27,000	7,000
全国通信三田会	0	135,820	135,820
支出合計(d)	1,200,000	1,653,600	453,600

科目	予算額	決算額	増減額
2-2 1万5千人祝賀会 寄付支出の部 (単位:円)			
慶應義塾へ寄付		800,000	800,000
支出合計(d)	0	800,000	800,000



会への連絡は下記へ

下記のようにご連絡くださるようお願いいたします。

- ◎会へのご意見など 事務所へは郵送のみでお願いします。緊急の用件の場合 会長へ Tel 029-875-0533 山岡方 (夜間7時~11時まで)
- ◎住所・姓名変更 退会 逝去者など 田沼方 Fax 03-5942-8678 (住所変更は下記塾員センターへご一報!) <https://www.d01.adst.keio.ac.jp/kj/jukuin/mailform.html>
- ◎新入会申し込み、会計関係(文書で) 〒340-0003 埼玉県草加市福荷2-5-2 大川成一 方
- ◎「全国通信三田会報」原稿送り先 〒178-0061 練馬区大泉学園町1-11-24 幸治典子方 Tel & Fax 03-3924-1626 Eメール kouchan@finesis.net 次号原稿締め切り 平成29年12月末日まで 原稿字数 800字位

卒業二十五周年記念事業 通信教育課程学部幹事を務めて

平4経 平松 弘行

私は、昨年5月、一九九二年三田会「卒業25周年記念事業」キックオフパーティで、通信教育課程・学部幹事を拝命いたしました。

幹事の役割は「つながらう、いま。つなげよう、未来」というテーマのもと、一九九二年三田会大同窓会(オータニ)への参加、日吉での卒業25年塾員招待会出席のお手伝いをする...

等々の演奏を行い、最後は全員で肩を組み「若き血」を大合唱し、一次会がお開きとなったのでした。

私は今回の活動を通して、卒業10年ごとの連合三田会当番、そして卒業25年卒業式・50年の入学式招待と大...

卒業25年招待塾員が集まって記念撮影



きなイベントが節目節目で開催され成功することは、慶應義塾「社中協力」あつてのものであると強く感じました。

ユニコン賞受賞者紹介

澤田 悠菜 29・3 経済卒 (慶應通信ユニコン)

平成28年4月に設立された公認慶友会「慶應通信ユニコン」において、代表役員に就任し、本慶友会のために活動した。



2016年度 通信教育課程卒業生数

Table with columns for 2016年9月卒 and 2017年3月卒, and rows for 文学部, 経済学部, 法学部, 総合計.

出所：[ニューズレター慶應通信 2017/4]

「2016年度通信教育課程卒業生」は237名

(男性115名 女性122名) 卒業生累計 (2016年9月) (2017年3月) 男性 7,916名 7,991名 女性 7,230名 7,309名

岐阜三田クラブの活動について

岐阜三田クラブ会長 細江 篤己

去る2月5日(日)、岐阜市長良川河畔の観光旅館「石金」に於いて、岐阜三田クラブの「平成29年度総会」を開催しました。

みな中、全国通信三田会地域担当役員・愛知県三田会名譽会長を務めておられる伏屋重晴氏にご参加頂いたことは幸いでした。



本の紹介

『近代オリンピックのヒーローとヒロイン』 池井 優著 慶應義塾大学出版会 本体価格二六〇〇円



会長紹介

福井通信三田会 志尾 章会長と私



志尾会長は昭和45年3月に法学部を卒業されました。趣味のゴルフは新聞に何度か名前が載るほどの腕前で、地元での信頼も厚く、まちづくり協議会や三田会保存振興会、市社会福祉協議会、老人クラブなどの役員として多忙な毎日を送っております。

志尾会長のモットーは「元気で楽しく暮らすように!」ということで、福井通信三田会では常に会員の個性を重んじ、各自の都合を配慮しながら特技や長所を生かして、リーダーシップを発揮されています。

私が志尾会長と初めてお会いしたのは、平成22年12月4日金沢市での「北陸合同通信三田会」でした。志尾会長は2か月前の10月に日吉のキャンパスで開催された「慶應通信三田会大会」に参加された直後で、北陸の通信三田会にも是非出席してみたいというのがきっかけとのことでした。

福井通信三田会は平成13年4月8日に設立後、初代会長や会計の方が体調を崩されて後10年間休止状態が続いていて、金沢での北陸合同通信三田会には私と初代会長が福井から参加して、その会場で志尾会長と出会うことができました。色々とお話を聞いて頂くうちに、福井通信三田会を復活できるのはこの人をおいて他にはないと思ひ、その日の帰り道、金沢駅で初代会長と私は、志尾会長に会の再出発を懇願しました。

その翌年、平成23年6月5日坂井市三田町で10年ぶりに福井通信三田会総会が開催され、二代目会長に志尾さんが就任されました。その後現在まで、志尾会長のリーダーシップのもと楽しい集まりが継続されていて、私も微力ながらお手伝いをさせて頂いています。そして平成13年4月の設立時に会計を担当され、

(福井通信三田会 総括幹事 松山伸子・記)

全国通信三田会春期幹事会 5.27(土)

13:00より高知パレスホテル2階ミュージアムにて開催された。幹事会に先立ち、故加納時男名誉会長(1月17日永眠)の永年にわたる多大な業績を称え、ご冥福を祈り出席者全員で献花式が行われた。

幹事会後の記念講演会では、吉村泰輔様(S.28経)(土佐三田会会長、連合三田会副会長、高知パレスホテル相談役)より、「日本語に思ふ」の演題にて終始親しみやすい笑顔を浮かべながら、最近気になっている言葉の例「乾杯をさせていただきます」と思いますが、「→」乾杯しましょう!・「勇気をもらおう」→「勇気づけられる」等を、今年米寿とは思えない流暢と力強い声でご講演下さった。引き続き、ピアノ演奏(曲目:モーツァルト・ピアノソナタ短調Kv300d他)も披露くださり、美しい音色に満員の聴衆者は感動と魅了の拍手喝采であった。

当日の議事録は下記。

I 献花・黙祷

冒頭、加納名誉会長、鶴田前会長ほかのご冥福を祈り黙祷。特に、故加納時男名誉会長については、永年にわたる多大な業績を称え、ご冥福を祈り献花・黙祷
高橋豊副会長兼総務部部長の司会により開会
議長:瀬戸田副会長
書記:須賀総務部副部長、星野広報部副部長
次に山木総務部副部長より下記の出席確認があり、会議成立の宣言がなされた。出席幹事34人(30.4%)、欠席(委任状有)57人(50.9%)合計81.3%(会議成立)(なお、届出無21人(18.7%))

II 議事次第

1. 山岡会長挨拶 KTM資料により報告。高知は6年前西日本のみで春期幹事会を開催したときに続いてお世話になる。今春で卒業生累計15,300名となった。長谷山彰新塾長の任期は5月28日から4年間。

- ・高知通信三田会 加納弘史会長挨拶
- ・顧問紹介 伏屋・田中・明石・鈴木隆・本間各顧問

2. 各部報告 (各資料参照)

<特記事項>

2-1 企画部:出口企画部長より報告。
2-2 会計:大川副会長より報告。単年度収支は数年来赤字が続いている。積立金の取り崩しで賄っている。

会計監査:本間会計監査より報告。15,000人卒業生達成記念祝賀会行事並びに平成28年度の会計監査はすべての関連資料を精査の結果、適正妥当と認める。

2-3 広報部:幸治副会長兼広報部長より報告。
2-4 渉外部:吉浜副会長より代理報告。新卒業生名簿は6月上旬ごろ、卒業生のいる地域通信三田会会長あてに郵送。瀬戸田地域連絡部長には卒業生全員分を郵送する。

2-5 塾員情報部:高橋豊副会長より代理報告。塾員情報部から個人情報配布することはない。新卒業生名簿は渉外部より各地域通信三田会会長あてに送付している、各自できちんと管理願いたい。

2-6 情報システム部:高橋豊副会長より代理報告。全国通信三田会HPの契約を5年間更新した。

2-7 総務部:高橋豊副会長兼総務部部長より報告。

2-8 地域連絡部:瀬戸田地域連絡部部長より報告。幹事会MLの使用ルール順守を願う。

2-8-3 北関東:山木地域連絡部副部長より報告。

2-8-7 東海:伏屋顧問兼地域連絡部副部長より報告。

2-8-8 北陸:徳光地域連絡部副部長より報告。

3. 各地域三田会報告 (各資料参照)

<特記事項>

3-1 東京:古谷会長より報告。5月20日定時総会では審議事項すべて承認済み。直後の塾員懇親会に39名出席。

3-2 茨城:山岡会長より報告。6月4日(日)定期総会後に弁護士で会員の細田はづき君の講演会を予定。

3-6 神奈川:吉浜会長より報告。国内研修を静岡三田クラブと行う予定ほか報告。

3-8 愛知:岩田会長より報告。新卒業生がいない。

3-9 札幌:鈴木顧問より代理報告。新塾員が少ない。新卒業生名簿を期待する。

3-14 宮城:末永会長より報告。気仙沼三田会(通学・通信一緒)の活動もある。今日までの復興に感謝したい。

3-15 福島:森会長より報告。通信の卒業生から評議員へ送ってほしい。山岡会長を推薦したい。

3-16 栃木:山木地域連絡部副部長より代理報告。

3-22 群馬:中島会長より報告。9月10日(日)高崎市内にて北関東合同通信三田会開催予定。

3-23 石川:徳光会長より報告。会員の増加に良いアイデアがあればご教示願いたい。

3-27 京滋:戸井会長より報告。

3-29 岡山:大森会長より報告。2人の新入会員を迎えた。

3-32 広島:迫田会長より報告。幹事会は意見交換の場にしてはどうか。

3-33 山陰:井原会長より報告。会員数は少ないが頑張ってやっていく。瀬戸田地域連絡部部長補足:平均年齢86.5歳!

3-34 山口:由元会長より報告。会員の高齢化なるも新卒業生がいないため役員バトンタッチならず。

3-38 徳島:大原会長より報告。8月13日の合同阿波踊り「慶應義塾連」は参加自由。JTBを通じて要事前申込。

3-41 熊本:田口会長より報告。8月5日(土)に熊本復興応援:オール早慶野球戦熊本大会予定(熊本三田会中心で進めている)。

3-43 長崎:堀田会長より報告。九州合同通信三田会に沖縄通信三田会も正式に加入する。

4. その他

・高橋副会長兼総務部部長より補足:財政健全化委員会が立ち上がり、年会費未納者の扱いを明確化する。3年間未納者は退会扱いとする旨を通知しながら3年間は請求を続け、3年間未納者は自動退会扱い。再度入会者は新規正会員と同じ扱いとする。

・鈴木顧問より質問。再度入会者に以前の未納金があってもチャラにするのか?

→チャラにするが、退会期間中のサービスは受けられない。また、会費未納者に議決権はないので注意を要する。

・戸井会長より提案。会費納入者氏名を会報誌に掲載してはどうか。→検討課題とする。

III 記念講演会:15:00~16:00

講師 吉村泰輔様(土佐三田会会長、連合三田会副会長、高知パレスホテル相談役)

演題 「日本語に思ふ」

ピアノ演奏(曲目:モーツァルト・ピアノソナタ 短調Kv300d他)

<記念撮影>

IV 懇親会:高知パレスホテル2階【ミュージアム】

(17:00~19:00)。

札幌通信三田会総会 4・8

4月8日午後5時より、札幌エクセルホテル東急「石狩」にて、第45回定期総会を行う。

小島幹事より、開会の辞。全員起立し、鹿島君のハッピーソングによる伴奏で「塾歌」を斉唱。最初に吉田会長より、「昨年は塾通信教育課程の卒業生が1万5千人を達成し記念講演会や祝賀会が盛大に行われた。当会からは11名が出席。また、当会は3年後に創立50周年を迎えるので、実行委員会を起ち上げたい。会員の皆さんの協力をお願いしたい。全国通信三田会の加納名誉会長が去る1月17日に逝去された。当会にとりまして、加納名誉会長は節目の周年の総会や新年会などの行事にたびたび来北され大変お世話になった。ここに慎んで哀悼の意を表したい」との挨拶があった。

通信第1期生である太田義夫君が1昨年逝去されたので全員で黙祷を行った。全国通信三田会の山岡会長より祝電があり、メッセージが披露された。

次に議事に入る。議長に鹿島君を選出。報告事項として平成28年度の活動報告、会計報告及び監査報告を行う。議事事項として平成29年度の活動方針、予算及び

役員改選を行い定期総会は閉会、記念撮影後、懇親会に入る。

最初に吉田会長が挨拶。次に愛知通信三田会の伏屋名誉会長より次のような挨拶があった。「わが愛知通信三田会は昨年創立25周年を迎えた。貴会は一昨年創立45周年を迎えたが、札幌をお手本として次の30周年に臨みたい。また「当会の創立50周年記念総会は6月から7月にやって欲しい」との要望があった。乾杯の発生を清水宜弘君が行い、開宴。しばし和やかな懇談の後、出席者全員で自己紹介と近況報告を順に行なった。最後に全員で肩を組んで「若き血」を声高らかに歌い盛況のうちに散会した。

(幹事・小島道史)



第22回中四国合同通信三田会 松江大会報告 山陰通信三田会 井原 俊

第22回中四国合同通信三田会松江大会を4月23日(日)に開催した。前日の22日(土)日曜日「想い出」(松江市)にて前夜祭、全国通信三田会瀬戸田副会長の方々に来ていただき、終始和やかな雰囲気の中、胸襟を開いて欲談し美味し料理に舌鼓を打ち賑やかに交流。



5・27 献花台を前にして 幹事会後の記念撮影

第25回東海地区合同通信三田会のご案内 愛知通信三田会会長 岩田賀世

東海地区の通信三田会(三重・静岡・岐阜・愛知)では持ち回りで毎年1回、合同通信三田会を開催しています。本年度は愛知通信三田会が主催となり下記のとおり開催します。一人でも多くの皆様方のご参加を心よりお待ちしております。

記

日時 平成29年9月24日(日) 11時00分~14時30分
場所 アイリス愛知 名古屋市中区丸の内二丁目5番10号 Tel.052-223-3751(代表)
・地下鉄丸の内駅から徒歩8分
・地下鉄市役所駅から徒歩8分
日程 10時45分~受付
11時00分~11時15分 挨拶等
11時15分~12時15分 講演会
12時15分~12時30分 写真撮影
12時30分~14時30分 懇親会
※終了後、希望者で名古屋城本丸御殿を見学。

講演会 演題「華麗なるイギリス貴族とその館」 ~貴族は歴史の中から生まれた(仮題)
講師 菅原さち子君(西洋史研究者・当会会員)
会費 6,000円(講演会・懇親会)

※なお出席申込方法等については後日、愛知通信三田会のホームページに掲載させていただきますのでご覧下さい。URLは <http://atm.nagoya> です。

私山陰通信三田会会長の井原が歓迎の挨拶をし、全員で塾歌斉唱。次に、来賓の松江商工会議所会頭古賀誠様より、大変丁寧な祝辞を頂いた。

次に、全国通信三田会山岡恒夫会長から「三田会に学ぶ」と題してご講話を頂いた。苦勞しながら遅くまで勉強し卒業までこぎつけた。山岡会長は横綱稀勢の里と同じ茨城県牛久市在住で後援会事務局長をなさっている。続いて、瀬戸田副会長が「慶應義塾の現状について」話された。清家塾長が退任され、長谷山彰塾長が就任される。日記記念館の建て替えが2017年10月から始まり2020年竣工予定、約12800㎡地上5階地下1階。ついで、各県代表から地域通信三田

の近況報告があった。その後、昼食をしながら出席者全員による自己紹介もあった。記念撮影となり、藤岡正道君が予め並び順を決めていたから実にスムーズにいった。



名越秀哉君が「出雲国風土記を読む」と題して、分かり易い資料も準備しスクリーンの画面に投影し説明された。その道に詳しく興味のあるいい話だった。終わりに近づき、中四国合同通信三田会旗次期開催県引き渡しになり、愛媛にお願いをすることになった。(順番では高知だが今年高知は全国通信三田会幹事会を開催する上、愛媛は中四国であと1県のみ活動の無い愛媛県の活性化の為。)最後に「若き血」を円陣を組んで斉唱し終了した。

2017年3月卒業の県別氏名

*県別、氏名等は入手資料に基づくものであり、9は2016年9月卒業生、3は2017年3月卒業生です。

北海道 (3名) 田村 東奈 3文 平田 雄一 3法 長谷川 誠 3政	青森県 (1名) 佐々木清美 3文	宮城県 (5名) 大内智佳子 9文 吉岡 俊子 3文 小野寺寿美子 3文 高力 誠 3文 有馬 光雄 3経	山形県 (2名) 松岡 英次 9文 鈴木 康子 9文	茨城県 (6名) 中野 雅紀 9文 南屋巳枝子 9文 金澤 悠喜 3文 谷中 博文 3文 林 喬 3文 稲毛田栄子 3法	栃木県 (2名) 最上 洋悦 3文 鈴木 一彰 3文	群馬県 (3名) 小林 典子 3経 齋藤美代子 3経 山田 淑人 3法	埼玉県 (20名) 飯田 麻美 9文 福永 草 9文 宮下登志子 9文 高橋とよみ 9文 西田 都 9文 中山二美恵 9経 梅澤 義明 9法 阿部真愛沙 3文 権田 陽子 3文 八島 和仁 3文 湯橋 哲也 3文 関水 信和 3文 青柳 龍弘 3経 木村 広昭 3経	千葉県 (20名) 川野澄澄恵 9文 大塚 弘己 9文 田所 康穂 9文 岡田真梨子 9文 小川 陽子 9経 木村 浩之 9政 村西 文博 9政 三國屋博之 3文 山本 昇司 3文 白石 稔 3文 小野泰太郎 3文 近藤 クニ 3文 二階 健次 3文 松丸 律子 3文 子安 匠也 3経 澤田 悠菜 3経 林田 琴円 3経 保戸田充良 3経 小熊 知貴 3法 倉田 恭裕 3法	東京都 (79名) 金内 淳子 9文 松田 優子 9文 水口 眞弓 9文 桃田 俊東 9文 米山ゆり子 9文 近藤 誌男 9文 中野 正造 9文 今井 美樹 9文 倉見 令奈 9文 塚原 陽子 9文 山崎 修平 9文 吉田美由樹 9文 秋場 信人 9経 小松 博明 9経 櫻庭喜美恵 9経 藤川 健 9経 安江 友宏 9経 山田 清香 9経 飯塚 裕美 9法 小川 陽子 9法 鈴木耕太郎 9法	西村 哲也 9法 松川 徹 9法 美間坂里絵 9法 宮澤 健二 9法 片岡 道昌 9政 岸野奈美子 9政 平田美千子 9政 稲垣 里華 3文 川島 陽子 3文 葛岡 年男 3文 桑山 喜章 3文 小林紗希子 3文 佐藤 ゆり 3文 杉山 光 3文 園中希依子 3文 谷山 昌子 3文 西川慎太郎 3文 濱田 洋恵 3文 松迫 将洋 3文 森谷 直紀 3文 山田 哲子 3文 畦見 友子 3文 志田 静子 3文 高橋 順子 3文 田中 俊雄 3文 中島 康治 3文 柳 綾 3文 石井佑三子 3文 一色かほる 3文 金谷 真弓 3文 新藤 由実 3文 鈴木 孝子 3文 筒井 文弥 3文 平井ミヤ子 3文 山越 秀子 3文 赤間富士子 3経 浅野 和久 3経 大滝 良光 3経 熊本 えり 3経 栗田 由佳 3経 杉田 和芳 3経 梶野 隆裕 3経 三井 恒雄 3経 山路 聡司 3経 伊勢田聖子 3法 岩本 京子 3法 越智 岸枝 3法 日下 善之 3法 熊谷 政治 3法 坪田 郁子 3法 津留崎未来 3法	平本 宏一 3法 松崎 正紀 3法 村上由利子 3法 米沢 順 3法 青木 誠 3政 小林 芳夫 3政 水島 由理 3政	富山県 (3名) 二塚 典恵 3文 萩原加奈子 3文 阿部 正子 3文	福井県 (2名) 山田 裕美 3文 岩田 良司 3経	長野県 (3名) 三澤 圭輔 9経 横山 美鈴 3文 渋谷 友紀 3政	静岡県 (4名) 小野田光洋 9文 川下 真理 9文 石井三千代 9文 桑原 一能 3文	愛知県 (1名) 草川 裕行 9経	三重県 (1名) 林 かおり 3文	滋賀県 (2名) 永森 環 3文 和田 伸一 3経	京都府 (3名) 竹村 延和 9文 重田 都子 3文 田中 洋平 3政	大阪府 (9名) 中島 宏 9文 塩野 佳代 9文 橋本 誠志 9経 篠原 健治 3文 米森ゆかり 3文 和栗 隆史 3文 新井 泰雄 3経 奥地 康紀 3法 與那嶺佳子 3法	兵庫県 (8名) 長谷山美砂子 9文 金子 達一 9経 半田 英也 9法 桑田 健児 9政	奈良県 (1名) 貝出 久二 9経	島根県 (1名) 周藤 千雪 3文	岡山県 (2名) 朝倉 友美 3文 萩原正一郎 3経	広島県 (1名) 橋原 宏明 9文	徳島県 (2名) 日浦 力 9法 浅野 秀喜 3文	愛媛県 (1名) 肥後 和宏 3経	福岡県 (3名) 村上 厚子 9文 松鶴 陽子 9文 落合 怜子 3文	大分県 (3名) 伊藤 祝江 9文 富永志津江 9文 酒井美智子 3文	鹿児島県 (1名) 富永 由佑 3文	海外 (3名) (アメリカ) モウリー寛子 3文 (カナダ) 岡崎由紀子 3文 (ドイツ) フォン・ボルケ重弓 3文	住所不明 (2名)	仲 昭子 3文 神崎 敏明 3経 太野垣一夫 3政 吉沢 尊文 3政	奈良県 (1名) 貝出 久二 9経	島根県 (1名) 周藤 千雪 3文	岡山県 (2名) 朝倉 友美 3文 萩原正一郎 3経	広島県 (1名) 橋原 宏明 9文	徳島県 (2名) 日浦 力 9法 浅野 秀喜 3文	愛媛県 (1名) 肥後 和宏 3経	福岡県 (3名) 村上 厚子 9文 松鶴 陽子 9文 落合 怜子 3文	大分県 (3名) 伊藤 祝江 9文 富永志津江 9文 酒井美智子 3文	鹿児島県 (1名) 富永 由佑 3文	海外 (3名) (アメリカ) モウリー寛子 3文 (カナダ) 岡崎由紀子 3文 (ドイツ) フォン・ボルケ重弓 3文	住所不明 (2名)
---	-----------------------------	---	---	---	---	---	--	---	---	---	---	---	---	---	---	-----------------------------	-----------------------------	--	---	--	--	-----------------------------	-----------------------------	---	-----------------------------	--	-----------------------------	---	---	------------------------------	--	------------------	---	-----------------------------	-----------------------------	---	-----------------------------	--	-----------------------------	---	---	------------------------------	--	------------------

★会費納入について

当通信三田会の会計年度は、4月～次年度3月となっております。そこで例年7月に年会費払込の振替用紙を同封させて頂いております。年会費2,000円です。複数年お払い込みの方はその旨ご記入下さい。平成29年度の会費を前納されている方の請求書は入っていません。



塾員紹介 人生を変えた塾生仲間との出会い 細田はづきさん (平21法)

6月4日に行われた茨城通信三田会総会で講演された、弁護士細田はづきさんの生きた方に感謝を受けたので、ご紹介いたします。(聞き手・幸典典子)

Q 母子家庭で育ち、それが貴女の生きるバネになったのではないのでしょうか！
A 私を今でも悲しい気持ちにさせるのは、保育園で「はいちゃんはお父さんがいないんだから、おやつはだめよ！」と言われたことです。私が中学を卒業する昭和62年はバブルの最盛期で景気がよく、町は活気がありました。早く社会に出て働きたい！一人暮らしがしたい！という思いで、高校に行かず働いていました。母には「必ず高校を出てね」と約束させられました。

Q このままでは後には引けず、周りでも合格者を出している、積極的に教科書を買って、司法試験に合格しなればと一日15時間勉強し、必死で喰らいつきました。この間仕事はできず、夫が全面的に養ってくれました。平成12年に3回目にして司法試験に合格しました。学部の場合は卒業免除になるので、通信なので後年卒業を仕上げ、平成21年に慶應を卒業しました。

Q その後、独立したのですか？
A はい、事務所に勤めて3年余りがたつた頃、慶應通信で知り合った友人から、弁護士がいらないから、茨城県鹿嶋市で独立しないかと話があり、後ろ髪を引かれる思いでしたが、ボスの後押しもあって事務所設立に向け多額の借入をして、平成18年4月に事務所を独立開業し、鹿嶋市に移り住んできました。夫が事務局2人の事務員とやっています。市のケースワーカーや支援センターの方々とも共同で作業を進め、人の絆の有難さを感じながら、取り組んでおります。

Q これからの目標をお聞かせください。
A 成年後見人として財産をどう守るか、また妻側の離婚の代理人としてなど、地域密着型の弁護士として頑張っていくかと思っています。・(活躍を祈っております。)

信制の大学に入って、中退すれば高卒にはなれるとの安易な考えで、慶應通信課程の法学部に入りました。法学部がかった良かったからです。

Q 司法修習生として弁護士になる道を選ばれたのですか？
A 私は、人を更生させるには検察官が良いと思いましたが、担当の若い女性教官から推薦が得られず、弁護士になりました。修習時代にお世話になった事務所に就職し、バブル崩壊後の不況に見舞われ倒産する中小企業の救済に奔走しました。

本年4月4日、下関三田会幹事長、山口通信三田会事務局長であった鶴田敬一郎さんが亡くなった。享年84歳。通夜には三田会席が設けられ、残ることができた12人の塾員が故人を偲んだ。翌日の葬儀では、増井会長の弔辞、通夜とは別の12人の塾員が棺を持ち、丘の上、塾歌流れる中、黒塗りの霊柩車まで運んだ。愛用の茶碗を割る乾いた音が、今でも耳に残る。

上がった定例行事も数多い。また、有田名誉会長とともに東京の塾員センター、全国通信三田会、秋の三田祭行き、京都の京滋三田会参加、中国大会への参加をはじめ、九州各地の地域三田会との交流も積極的に行って来た。

悪性リンパ腫。本来であればあつというまに命の灯が消える病だが、三田会に戻り、活動をしたという一念で、奥様の悦子さんとともに戦い抜いた。抗がん剤は効果がみられず1サイクル半で中止したが、食欲は衰えず、通常長期投与し続けるステロイド剤を投与し続けたのが体質に合ったのだろうかと、一時は退院して自宅静養になった。リハビリにより家の中では歩行し、玄関から出て車に乗るまでに回復した。三田会に参加することも叶い、車椅子から歩いて通える近さの老人ホームである。見舞いに行ってきた私は元氣な姿に安心し、これで奥様も少しは体を休められたと話をした。3年にわたる身の回りの世話だけでなく、鶴田さんの指示で達筆な手紙を三田会各方面に送ったり書類を家から探してきたりの連続で、奥様の疲れは極限状態だった。私は下関三田会幹事長代行の浜川さんの幹事長就任を伝え、中国担当の後



追悼 鶴田敬一郎先輩

任人選に入つてよいか尋ねた。鶴田さんはその時、役を降りることを快諾したわけではない、退院後は復帰して顧問のような立場でみんなを支える手伝いがしたいといわれた。それはもちろんです、しかし現場に行けない状態が3年続いているので、これ以上代理に行かせるのは困難だそうだと私は指示通り言った。奥様の促しもあり、鶴田さんは承諾した。とても寂しうだった。

山口通信三田会会計 田村結香